



松ノ木だより

令和 8 年 1 月 30 日発行

杉並区立松ノ木中学校

1 月号

教育目標：進んで学ぶ人 心の豊かな人 たくましい人 責任感のある人

ホームページアドレス <https://matsunoki-jhs.edumap.jp>

「“偉い人”と“偉人”のちがい」

校長 田中 太介

右は昨年 5 月から始めた“今週の「ま・つ・の・き」”で各学級の日直に書いてもらっている項目です。その週にあった出来事のうち、特に印象に残ったものを記してもらい、校長室前のボックスに提出するという形でやり取りしています。だいたい 1 週間で A 4 用紙 1 枚程度にまとまるので、その都度各クラスに掲示物としてお返しして、松中生が感じた喜びや成長などを共有しています。

この冬休みは全校生徒に向けて、“冬休み、一番の「ま・つ・の・き」”を教えてほしいと募ったところ、8 割以上の生徒が呼びかけに応えてくれました。比較的多かった記載内容は、入試を前にして熱心に学習に取り組んだ努力や年末年始に家族や親戚と楽しく交流できた様子、友達と遊びに行った嬉しさなどです。そして大変感心したのは、バスや電車で席を譲ったと書かれたものが複数あったことです。普段から気持ちの良い挨拶や立ち振る舞いをしてくれる松中生ですが、校外、プライベートの時間でも立派な行動がとれることに思わず尊敬の気持ちを抱きました。この素晴らしい行動を少しでも早くみんなに伝えたいという思いに駆られ、みんなの前向きな記述を各学級で共有できるよう 1 枚の紙にまとめ、担任の先生方に掲示してもらいました。このエピソードだけでなく、生徒の活動を見ていると、本当に「すごいなあ」「立派だなあ」「見事だなあ」と思わずリスペクトの気持ちが生まれます。もちろん大人は経験や知識を子供よりも有している場合が多く、教えを受ける場面は多くなりますが、真摯に学ぶ姿勢や挑戦する心については、大人も子供も関係ないと感じます。

そのような中、今、世界は大きなうねりが生じ、私の心には“もやもや”が増えています。例えば、大金持ちがいる一方で、その日を生き抜くのに必死な人々が数多くいること。そして、わがままに見える発言がまかり通り、それを我慢して受け入れなければならない雰囲気があること。などが代表的なものです。つまり、いわゆる一般に「偉い人」と呼ばれるリーダーの言動にもやもやするのです。大金持ちが豪遊する費用でどれくらいの人々の飢えを解消できるのか、政治を進めるリーダーが脅しのために放ったミサイル一発でどれくらいの人々の罪もない人が命を落とすのか、果たして想像できているのでしょうか。

校長になり、たまに自分のことを指して「偉い人」と言われることがあります。その時、何とも言えない違和感と居心地の悪さを覚えますが、それは立場を指して言われているだけで、決して「偉人」ではないという自覚があるからだと思います。では、「偉人」とはどんな人を指すのでしょうか。三省堂 新明解国語辞典では「りっぱな仕事をした、尊敬すべき人。」と書いてありました。確かに図書室の伝記を眺めると、人のために力を尽くした方々の名前が並んでいます。

松中生には、立場を利用して自分中心に動く「偉い人」ではなく、周りの人を笑顔にするために行動できる「偉人」を自ら目指したり、支えたりして、住みやすい世の中を作ってほしいと願うばかりです。

「満面の笑みで日々を過ごそう」

楽しかったこと・嬉しかったこと

思わず笑顔になった出来事

「つながりで考えを広げよう」

他の人の考えを聞いて感心したこと

新たに知ることができたこと

「能動的な学びで自分を成長させよう」

自らの力で頑張れたこと

自分が成長したと感じたこと

「気づかいて居場所を作ろう」

周りのために気づかいてきたこと

気づかってくれて嬉しかったこと

1 学年

環境サミットについて

1月17日(土)に杉並区役所で令和7年度小中学生環境サミットが行われました。区内の小中学校6校と今年度杉並区で行われた環境についてのワークショップに参加した生徒の代表者による団体、全7団体が学習成果の発表をしました。本校からは1年C組1班が代表として、環境サミットに参加しました。11月の学年発表を経て代表になったC組1班は、その後放課後に発表の修正や練習を行い、当日を迎えました。

発表の内容は、「SDGs No.15 陸の豊かさを守ろう『木と生物』 自然に対する世界の課題」です。テーマについての現状を調べてまとめるだけでなく、夏休みの実践を通して自分たちには何ができるかを考え、自然を守る活動に積極的に参加することを行動宣言として発表しました。発表後は他の団体から質疑応答がありました。生徒たちは、質問を受けて、丁寧かつ確かな答えを質問者に返答しており立派でした。他の同年代の子どもの抱く率直な疑問や発表内容を聞き、疑問に感じたところは積極的に質問しながら、新たな気づきから、環境学習についての学びをさらに深めることができましたと思います。



校外学習事前学習の取組

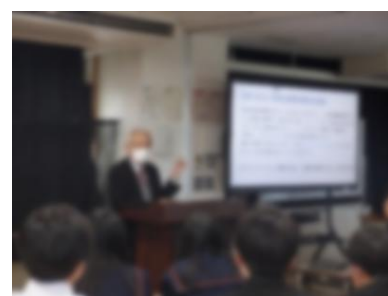
1年生は1月30日(金)に校外学習で本所防災館と浅草周辺を訪れます。本所防災館では、暴風雨体験などの4つの体験コーナーで災害の体験を通して、防災について学べます。浅草では「江戸からつながるサステナブル」を継承しているお店にインタビューに行き、SDGsの知識をさらに深めてくる予定です。その他、フォトコンテストも行う予定です。テーマに沿った個性豊かな写真を撮影して楽しむことにしています。

1年生にとっては初めての班別行動になります。実行委員会を立ち上げ、ルールの検討を行い、係会では自分たちの役割を決めました。各班で行動計画表の作成もしました。行動計画の作成では、決められた時間内に、いかに効率よくインタビュー場所やその他の訪問先を回るかを検討しました。念入りに計画を立てても、当日何が起こるか分かりません。ハプニングがあっても、冷静に対応できるように、班員で協力することを忘れないでほしいと思います。なお、校外学習当日の様子は次号の学校だよりで報告いたします。

2 学年

国際理解教育

総合的な学習の時間では、他国についての講演や横浜での校外学習など、国際理解についての学習に取り組んできました。国際理解の学習では、自国と他国の比較をすることで、私たちの暮らしの良さや課題について発見したり、他国の未来について想像したりするなど、工夫を凝らしたまとめができていました。12月22日(月)には、外部講師の方からメキシコについてのお話を聞き、学習成果の発表も見ていただきました。国際理解の学習を通して、私たちの世界にはさまざまな国や地域があり、暮らしや社会、環境・文化、価値観が異なることを学びました。自分とは異なる考え方や生き方に触れることで、相手の立場に立って考えることの大切さや、互いを尊重する気持ちの重要性に気付くことができました。また、違いを知ることは、同時に自分自身や日本の文化を見つめ直す機会にもなったと思います。これからの社会では、国や文化の違いを越えて人と関わる力がますます求められます。今回の学習で得たことから、誰に対しても思いやりをもち、お互いを認め合える人へと成長して欲しいと思います。



2学年 スキー移動教室事前学習

第2学年では、2月4日（水）～6日（金）に菅平高原スキー場にて実施されるスキー移動教室に向け事前学習を行っています。松ノ木中学校に入学して2度目の宿泊行事ということもあり、部屋割りや係決めなど、生徒が中心となり主体的に事前学習に取り組んでいます。また、立候補した実行委員と宿泊先でのルールの検討やバスレク、学年レクなどの内容を一生懸命考えています。皆で協力して、中学校生活の良い思い出の1つに残るように頑張ります。

3学年

第3学年では私立高校の推薦入試を皮切りに、本格的に入試期間を迎えました。今後、2月10日（火）からは私立高校の一般入試が、さらに2月21日（土）には都立高校の一般入試（一次）があります。すでに進路が決まった生徒は、これから迎える試験に向けて猛勉強している仲間がいることを念頭に置き、頑張っている仲間を応援し励ましなが



B組 学活風景

ら、学校生活を送ってあげたいと思います。学級内での言動、立ち居振る舞い、授業に取り組む様子など、雰囲気作りに気を配ってくれることを期待しています。さて、卒業までの登校日数も残り30日ほどになりました。卒業に向けて、3学年では「卒業カウントダウンカレンダー」の作成に取り組んでいる最中です。このカレンダーは、卒業までの日々を意識しながら、仲間と過ごす日々を大切にしてい

言動、立ち居振る舞い、授業に取り組む様子など、雰囲気作りに気を配ってくれることを期待しています。

しいという思いを込めて、取り組んでいるものです。日付ごとに、生徒1人ひとりのメッセージやイラストが添えられ、これまでの思い出や友達への感謝、卒業後の目標などが表現されています。カレンダー作成を通して、生徒たちは改めて中学校生活を振り返り、仲間とのつながりや支え合いの大切さを感じている様子がうかがえます。卒業までの残りの日々も、学年全体で互いを思いやりながら、充実した時間を過ごしてほしいと願っています。

しいという思いを込めて、取り組



A組 学活風景



C組 学活風景

道徳授業地区公開講座

1月14日（水）5時間目、道徳授業地区公開講座がありました。今年、江戸川区立小松川中学校より、柿沼治彦先生を講師としてお招きし、全体主題を『B(9) 相互理解、寛容』で設定し、授業を行いました。

各学年の授業内容は、1学年が『三人の乗客』、2学年が『注文をまちがえる料理店』、3学年は『幸せに生きる道一滝沢ななえ』でした。各担任が、朗読音声の利用やパワーポイント、オクリンクプラス、ロイロノート、ポジショニング等、タブレットを活用し、工夫を凝らした授業を展開していました。その後、講師の柿沼先生、保護者、学校運営協議会委員、教職員が数学少人数教室に集まり、意見交換会を行いました。授業の感想や疑問点などが出されたほか、柿沼先生から道徳の授業のポイントなどのお話があり、実り多い道徳授業地区公開講座になりました。



吹奏楽部 ウィンターコンサート

吹奏楽部は、1月17日(土)に杉並公会堂で開催されたウィンターコンサートに出演しました。今回はアンサンブルと吹奏楽の形態で出演しました。

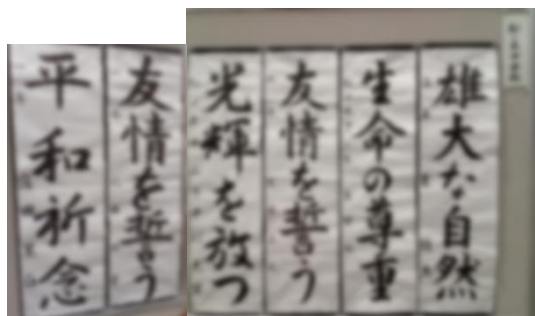
アンサンブルでは、管楽5重奏『時の翼』を演奏しました。この曲は、時の流れが絶え間なく続いていく様子や、限りあるひと時だからこそ今を大切にしよう、という作曲者の思いがこめられています。疾走感のある部分と、中間部のゆったりとした部分の変化を感じながら演奏することができました。この曲は、24日(土)の「第59回アンサンブルコンテスト」でも演奏しました。



吹奏楽では、9名で『残酷な天使のテーゼ』を演奏しました。少ない人数ながら、迫力のある演奏をお届けしました。今後は、3月に予定している校内演奏会に向けて準備をします。心のこもった演奏ができるように、部員一同練習を重ねていきます。

杉並区書初め展

みなさんが、日頃の授業や冬休みの宿題として取り組んだ書初めは、個性豊かで、一生懸命書こうとする姿勢が伝わってきました。そのうち、松ノ木中の代表として、6名の作品を「杉並区書初め展」へ出品しました。1月17日(土)から23日(金)までの1週間、区役所に展示されました。「力強い筆はこびと出来映え」には心を奪われました。素晴らしかったです。



お知らせ

※3月6日(金)に予定していた1、2年生の保護者会は、都合により3月4日(水)に変更しました。



2月行事予定

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	日			15	日		
2	月	生徒会朝礼	都立推薦発表	16	月		
3	火			17	火	避難訓練	
4	水	移動教室(2)始		18	水	期末考査1週間前	
5	木	↑ 都立一次：出願情報入力(終) ↓ 都立一次：書類提出(終)		19	木	上級学校説明会(2)⑥	マイルーム松ノ木
6	金	移動教室(2)終		20	金		マイルーム松ノ木
7	土			21	土	都立一次入試	
8	日			22	日		
9	月	全校朝礼・安全指導		23	月	天皇誕生日	
10	火	私立一般入試【3年生：給食なし】		24	火		マイルーム松ノ木
11	水	建国記念の日		25	水	期末考査(数・美・技家)【給食なし】	
12	木	都立一次：取り下げ		26	木	期末考査(英・国・音)【給食なし】	
13	金	都立一次：再提出		27	金	期末考査(理・社・保体) タブレット端末回収(3) 専門委員会・中央協議会	
14	土	学校公開 新入生保護者説明会	臨時時間割	28	土		